

令和元年度 学校関係者評価及び改善策

(中間 **最終**)

市立白岳中学校区 校番 3 学校名 呉市立白岳中学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標, 指標の設定の適切さ	A	夢や目標に向かって粘り強く頑張る生徒を育てるの設定通り, 体育大会等あきらめる生徒が少ない。中間報告で課題となっていた朝読書について下半期の目標の設定は, 効果が出たように思います。
目標達成のための方策の適切さ	A	授業でも「めあて」の復唱ができています。続けることで目標意識ができています。
自己評価の結果と分析の適切さ	A	主体的に学ぶ授業づくり, 学習観をレベルアップさせ自律した学習者を育てる取組, 規範意識を身につける指導の徹底など, 結果の分析を細かく丁寧に行っています。
今後の改善策(案)の適切さ	A	改善策は概ね適切であるが, 改善スピードを明確にすべきである。例えば今学期中でできるもの今年度中にできるものと分けて目標設定をすべきである。
その他		今年度も生徒にとって良い学習環境になっていると思います。 職員が一致団結して生徒のために行動している姿が見られ, 感謝しています。

※ 評価は, A(とても適切), B(概ね適切), C(あまり適切でない), D(まったく適切でない), N(分からない)

学校関係者評価を受けての今後の改善策	<p>学び合いの場面では, 発言が一方通行になっているところを発言をつないだり, 生徒同士で質問と回答をさせる場面を作ったりして改善をしていきたい。</p> <p>また, 学び方を意識させる取組を全職員で組織的に取り組める体制を強化していく。</p> <p>家庭学習への取組を保護者と一緒になって進めることができるようにしたい。</p> <p>改善策について, ゴールの時期を明確にしていく。</p>
--------------------	--